



発行所
 長野市環境部生活環境課
 2016年2月発行
 〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地
 電話：026-224-5035 FAX：026-224-8909
 seikatukankyo@city.nagano.lg.jp

長野市のごみ量

	H26.1~12月	H27.1~12月	対 比
可	93,206t	93,720t	0.6%
㊦	3,557t	3,552t	-0.1%
不	6,031t	6,195t	2.7%
細	6,413t	5,849t	-8.8%
㊧	2,558t	2,618t	2.4%
毎	705t	664t	-5.7%
㊨	525t	511t	-2.8%
移	5,466t	6,522t	19.3%
他	130t	179t	37.0%
合計	118,589t	119,809t	1.0%

毎日、家庭・事業所から排出されるごみは、清掃センターで処理されています。施設のある大豆島地区の皆さまに、ご理解とご協力をいただいております。

生ごみ減量大作戦!!



家庭から排出される可燃ごみの約4割を生ごみが占めています。生ごみを減量することにより、ごみ全体の排出量が減量され、可燃ごみとして処理していた経費も削減できます。

① 食材は使い切る。
 食材を無駄なく料理して生ごみを出さないようにしましょう。

② 食べきれぬ分だけ作る。
 残しをなくしましょう。

③ 生ごみを水切りする。
 食材は洗う前に切ることで、生ごみをできるだけ濡らさないようにしましょう。

長野市では、段ボールを使い、生ごみを堆肥化する方法を紹介する「生ごみ自家処理実践講座」の開催や、生ごみ減量に関する知識や技術をお持ちの方を学習会等に派遣する「生ごみ減量アドバイザー派遣制度」を行っています。皆さまも、ぜひ、生ごみ減量にチャレンジしてください！

◆生ごみ減量のポイント
 ① 食品を買った過ぎない。

④ 生ごみを水切りする。
 食材は洗う前に切ることで、生ごみをできるだけ濡らさないようにしましょう。

⑤ 生ごみ自家処理の実践
 出した生ごみは、「ぎゅー」と一押しして水切りしましょう。

生ごみ処理機や段ボール箱で作られた「二次生成物」は、2〜3ヵ月ほど寝かせて、熟成させることにより、花や野菜の堆肥として使用することができます。

生ごみから作られた堆肥は、栄養価が豊富で、花や野菜が生き生きと育ち、野菜等の実りや味も格段に良くなります。

生ごみ処理機や段ボール箱を使い、生ごみの自家処理を行いましょう。

生ごみから作られた「二次生成物」を育てませんか！



▼閉庁時：警備員室（市役所第二庁舎3階）
 ▼開庁時：生活環境課（市役所第一庁舎1階）

回収した「二次生成物」は、協力農家や市の施設などで花や野菜の堆肥として使用しています。

長野市も、チャレンジ8000の趣旨に賛同し、ごみ排出量日本一を目指し、さまざまな取り組みを行っています。

皆さんも、生ごみ自家処理の実践など、できることからお取り組みいただき、ご一緒に長野県のごみ減量日本一を目指しましょう。

この排出量は、全国の都道府県の中で、少ない方から数え、第2位です。1位の沖縄県との差は、18gと、ミニトマト1個分の差です。あともう少しで1位になれる位置にあります。

長野県では、しあわせ信州創造プランの目標として、1人1日当たりの一般廃棄物（ごみ）排出量800g（平成29年度）を目指しています。

ごみ減量 日本一を目指そう！
 チャレンジ8000!!

1位との差は
 ミニトマト1個分!!

長野県民1人1日当たりのごみ（一般廃棄物）排出量は847g（平成25年度実績）です。

ながのけん
 リサイクルキャラクター
 くるりん